

アクション3,000万署名 岩手の会 ニュース No. 5

2018. 5. 7
発行：事務局（岩手県生協連発信）
電話：019-684-2225
FAX：019-684-2227
幹事団体：県消団連、県生協連、
平和環境県センター、
憲法改悪反対県共同センター

3,000万署名岩手の会 現在の署名数は、11万8千筆

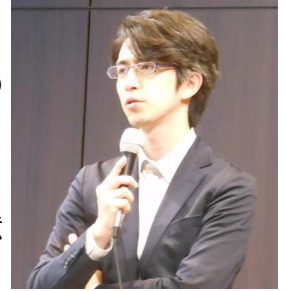
《各団体・組織で、地域訪問や一斉行動など継続中！》

目標 30 万筆の 4 割までできました。盛岡では、地域への返信用封筒（切手代はカンパで）付き署名チラシを配布し、150 筆以上郵送されてきています。地道な訪問活動で、その場で署名を取ってきている団体もあり、この間の森友・加計疑惑、公文書改ざん、自衛隊日報隠しなどで、「9 条改憲はもちろん、安倍首相にはやめてほしい」という声も多く聞かれ、それが署名にも結びついています。呼びかけられる所は、まだまだあります。改憲勢力に発議を諦めさせ、「9 条変えるな！憲法生かせ！」の声を届けるために、引き続き署名に取り組みましょう！

集約日は5月末です！ 幹事団体に署名を送るか、署名数をお知らせください。

「5・3憲法集会 in いわて」900 人が参加！

岩手教育会館とモニター会場のサンビルを含め、900 人が参加。民進・自由・共産・社民の野党 4 党からのあいさつや、達増知事や高橋矢巾町長からのメッセージ紹介のあと、木村草太首都大学東京教授が講演。安倍政権が自衛隊の任務をあいまいにしたまま改憲発議をし、可決後に集団的自衛権を含めて自衛隊が認められたと言い出す危険性がある、と指摘。「無意味な国民投票に多額のお金を使うより、災害への備えや奨学金にまわした方がいい」と訴えました。著名な講師だったことはもちろん、この間のラジオCMや、大学や高校、街中で下校途中の学生への宣伝効果もあり、全体の 2、3 割は若者が参加。「なぜ安倍 9 条改憲 NO！なのかわかった」「話がわかりやすく改憲の危険性がわかった」等の声が多く出され、3000 万署名のラストスパートをみんなで確認しました。集会後のピースパレードでは、300 人がこいのぼりやプラカード、風船等を手に「憲法を守り生かそう」と市民に訴えました。



《「ABE OUT！ 4・11 緊急大行動 MORIOKA」180 人が参加！

森友・加計疑惑などの解明と安倍内閣総辞職を求め、市民と野党の緊急集会を開催しました。憲法改悪反対岩手県共同センター代表佐々木良博弁護士が、「腐敗した安倍内閣を退陣させるため、怒りの声をあげ続けましょう」とあいさつ。集会アピール採択後、盛岡市内をデモ行進しました。

今月の **19 日行動** は **18 日に実施！**

盛岡夜デモ 5月18日(金)

17:45 県庁向い内丸緑地集合 18:00 スタート

◇デモコース

検察庁前左折→サンビル前右折→
野村證券前左折→カワトク前左折→
ららいわて前解散

光るモノや
思い思いのプラカードなどを
お持ちください

9 条改憲 NO! アベ政治を許さない!

大スタンディングデー

5月10日(木)12:00~12:30

県議会議事堂前歩道 11:50 集合

※のぼりや横断幕、プラカード
などお持ちください。

呼びかけ：平和憲法・9 条をまもる岩手の会
(事務局：県消団連・県生協連)

